

海の観光拠点整備基本計画作成業務委託 公募型プロポーザル企画提案書作成要領

1 一般事項

(1) 提出書類の名称

海の観光拠点整備基本計画作成業務委託公募型プロポーザル企画提案書

(2) 提出部数

9部

(3) 企画提案書の様式等

- ・企画提案書は、A4判両面使用し、横置き横書きとする。ただし、図表等の表現の都合上、用紙及び記述の方法を一部変更することは差し支えない。なお、敷地配置図に限っては、A3判片面に横置き横書きとし、これを1ページとする。
- ・文字の大きさは、原則11ポイント以上とすること。
- ・提案書のページ数は、表紙及び目次を除いて15ページ以内とすること。
- ・ページ番号は、表紙及び目次を除いた通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。

2 企画提案書の構成及び記載事項

企画提案書は、表紙、目次、提案内容（いずれも任意様式）の順に上とじで編綴するものとし、提案内容には、海の観光拠点整備基本計画作成業務委託仕様書（以下「仕様書」という。）、海の観光拠点整備基本計画作成業務委託特記仕様書（以下「特記仕様書」という。）及び「海の観光拠点の整備方針等」を参考の上、次の事項等について記載すること。

なお、本プロポーザルの企画提案内容が、仕様書5（3）に記載の検討委員会に議事として提案する拠点整備の方向性の素案となることに留意の上、提案内容を作成すること。

(1) 参加理由、取組方針及び従事体制

- ・プロポーザルの参加理由、本業務の取組方針及び従事体制

(2) 同種業務の実績及びノウハウの活用

- ・過去に請け負った同種業務の実績及び実績から得たノウハウ等の活用方法

(3) 検討委員会の開催支援

- ・特記仕様書に定めるもののほかに可能な開催支援がある場合の提案

(4) 整備方針等と事業性の両立

- ・整備方針等と事業性を考慮して持続性のある拠点とするための施設規模の検討方法又は調査方法の見込み

(5) 拠点整備の配置計画等の素案

- ・拠点コンセプト、導入施設の種類・規模及び敷地配置図による拠点整備の方向性の提案
※敷地配置図は大まかな位置関係を把握するためのもので厳密な精度は求めない。
- ・提案した内容に関する海の観光拠点の位置づけ又は考え方

(6) その他

- ・業務を効果的に進める手法、工夫又は提案
- ・本業務の実施スケジュール

3 留意事項

- ・原則として、企画提案書は1者1提案とする。
- ・企画提案書を受け付けた後の追加及び修正は、原則認めないこととする。